

患者が語る

ワンデイインプラント



はじめに

「インプラント」という言葉をご存じでしょうか？ 私は、東京銀座歯科をはじめとする中平グループで事務を担当して5年になります。若かりしころ（？）は、小学校の教員や雑誌の編集関係の仕事など文系畑をザクザク歩み、結婚後は専業主婦として息子と日暮れまで公園で鬼ごっこの日々でした。そんな私ですから、中平歯科に就職した当初は、まったくの素人、歯科治療について何の知識もありませんでした。もちろん、インプラントという言葉も、知りませんでした。

しかし、この5年間が私にいろいろな知識を与えてくれました。私の仕事は、データの集積や分析、そして広報活動などです。私たち中平グループでは、仕事には大きな「3本柱がある」と考えています。1番目の柱は「臨床」。すなわち、日々の診療活動です。開業医にとって、現場は一番重要な仕事です。2番目の柱は「データベース作り」。患者さまによって症状や治療法はさまざまです。そのいろいろな場合のデータ

を集めて、大学などと連携して研究することで、科学的根拠に基づいたよりよい治療法を考え出し、確立していく活動です。そして3番目の柱が「教育」。啓蒙、と言ってもいいでしょう。いい治療法があれば、どんな人に知らせていく、という意味です。相手は院内のみならず、患者さまでもあり、ほかの歯科医の先生でもあります。いい治療法も、世の中に知られていなければ、治療を受ける機会に巡り合えません。

私の仕事は、この2番目と3番目の柱の部分を、お手伝いすることです。実際の治療にはかかわっていませんが、私のもとには、インプラント治療をした患者さまのデータが、どんどん入ってきます。それと同時に、インプラント治療を終えた患者さまの、感動の声が、たくさん届けられてくることに大変驚きました。たとえば病气やけがで病院を訪れて、治療をして回復したとき、もちろん感謝の気持ちを持つとは思いますが、感動までにはなかなか至りません。それは、悪くなった部分が、元の状態に戻っただけだからではないでしょうか。もちろん、それとても大事なことです。でも、私たちのもとに寄せられる声は、「治療をして人生が変わった！」「この治療にもっと早く出会いたかった」という声なのです。これは、インプラント治療の中でも、「ワンデイインプラント」治療を受けた患者さまから数多く寄せられています。

ワンデインプラントとは、まだまだ耳慣れない言葉でしょう。私も当初は、インプラント治療を「ワンデイⅡ1日」ですること、と単純に思っていました。しかし、そうではありませんでした。それだけではない、もつと劇的で、画期的な治療法なのです。

そもそも、インプラント治療とは、失った歯を、人工の歯で補う治療法です。ブリッジや入れ歯も同様の治療法ですが、大きな違いは歯の根まで補う、という点です。ブリッジや入れ歯は、周りの歯や歯ぐきに人工の歯をのせて、見た目を補っています。インプラントは、インプラント体という人工の歯根をあごの骨に埋め、その上に人工の歯を取り付けます。歯の根が、あごの骨でしっかり固定されるので、自分の歯と同じように噛め、周囲の歯や歯ぐきにダメージを与えない、という利点があります。さらにあごの骨が痩せることも防ぎます。

一方で、総入れ歯を使っている方や、歯周病が進行してほとんどの歯がぐらぐらしている方にとっては、どうでしょう。いくらインプラント治療が優れていても、皆さんのインプラントを埋める大手術になるのでは、体力的に受けられない、と心配されることも多いようです。歯科医師も、そのような大がかりな手術はお勧めしないかもしれません。また、インプラント治療を受けたくても、骨が薄いから無理だ、と言われて諦めている方もいらっしゃるでしょう。

しかし、ワンデインプラント治療は、まさにこのような方々を救うための治療法なのです。「口全体の具合が悪いのだけど、1本1本の治療では時間がかかってらちが明かない」「1本、また1本と歯が抜けて、部分入れ歯がだんだん大きくなり、パネをかけられるほど健康な歯がもう残っていない」「総入れ歯は異物感が大きい上に、硬い物が噛めない」「入れ歯は恥ずかしくて、絶対人に知られたくない」「入れ歯を外したときの、すぼんだ口元は自分で見るのもイヤ」「口臭が気になって、人前に出られない」などなど、さまざまなお悩みを持った方々が、来院されます。お口全体に悩みを持っていらっしゃる方が、実にたくさんいらっしゃるのです。こうした方々に、ワンデインプラント治療を受けていただくと、見違えるほど美しい口元になります。しかも、1日で変わるので。朝、口元を隠すように来院された患者さまが、夕方にはお顔を上げて笑顔で帰られる姿は、私たちにとっても大変な喜びです。さらに、「何でも食べられるようになった」「口元がきれいと言われた」「若返ったよう」という喜びの声が、私たちを励ましてくれるのです。



こうした患者さまの姿を目にしたたり、患者さまから寄せられる感謝のお言葉を耳にするたびに、一人でも多くの方にこの治療法を知っていただきたい、そして、諦めかけている悩みから、すぐにでも解放して差し上げられたら、と切に思うようになりました。

とはいえ、私にできることはただひとつ、一人でも多くの方にこの治療法を知っていただくこと。そこで、実際にワンデイインプラント治療を受けていただいた患者さまに、治療後の生の声を聞かせていただき、それをご紹介させていただこうと考えました。この企画を快く引き受けてくださり、お時間をいただきました8名の患者さまには、心よりお礼申し上げます。また、専門的な知識に関しては、中平宏先生をはじめ、わが中平グループのスタッフの協力を頼み、執筆してもらいました。こうしたたぐさんの方の協力のもと、出来上がった本書が、困っている皆さまのご理解の一助となることを願っております。

石島 恵子

はじめに	2
第1章 ワンデyiインプラントとは	11
あなたは入れ歯派？ インプラント派？	12
入れ歯のいいところ、インプラントのいいところ	14
どちらにも欠点はある	16
いいところ取りで短所を解消！ それがワンデyiインプラント	18
第2章 これがワンデyiインプラントだ！	23
ワンデyiインプラントとは	24
ワンデyiインプラント症例集	26
データで見るワンデyiインプラント	28
第3章 ワンデyiインプラントの治療体験	31
密着！ワンデyiインプラント手術	32
インタビュー① 若松重幸さん・早苗さん	42
■コラム 歯の喪失とワンデyiインプラントの必要性	52
インタビュー② 本田範子さん	54
■コラム 抜歯について	64
インタビュー③ 秋山亮一さん（仮名）	66
■コラム 骨が痩せるとは？	72
インタビュー④ 佐藤静枝さん	74
■コラム 静脈内鎮静法とは？	82
インタビュー⑤ 渡辺隆士さん	84
■コラム オッセオインテグレーション	90

インタビュー ⑥	宮本よしこさん	92
■コラム	医師と患者の信頼関係	98
インタビュー ⑦	後藤照雄さん	100
■コラム	CT撮影の重要性	108
インタビュー ⑧	大島寿さん	110
■コラム	審美と形態	116
第4章	ワンデイインプラントQ&A	119
おわりに		134
